

コロナウイルスに立ち向かい核兵器のない公正な世界を

6月3日（水）国民平和大行進宣伝カーは午後5時 新宮は市庁舎からスタートしました。



田岡実千年 市長よりペナントを受け取る
新宮平和委員会 金田眞さん



横断幕と市長、参加者の皆さん



宣伝カーの送り出し
右側手を振っていた 田岡市長。

6月3日（水）曇りです。平和行進宣伝カーは、北山村から新宮市へ。宣伝カーは、旧熊野川町、高田（雲取温泉）を経由して新宮市内を走ります。「子どもたちに核兵器の無い世界を」と宣伝カーに子どもが手を振ってくれます。嬉しい瞬間です。宣伝カーは、4時30分に新宮市庁舎の駐車場に到着。何人か、もう見送りに来て頂いています。増田さんと県原水協事務局で議会事務局を表敬訪問します。担当職員の方より議長からの協賛金を受取りました。そして、市長秘書課を表敬訪問しました。担当職員の方より、市長からのペナントと協賛金を受け取ります。又、宣伝カー見送りに市長は参加する予定になっていますとの事。「市長は在室です。お会いになりますか」と、暫くして市長室に案内されました。田岡実千年 市長が「紀南新聞に載ってましたね。ご苦労さまです」と労いの言葉まで頂きました。田岡市長にペナントと協賛金へのお礼を述べます。そして、市長に宣伝カー見送りの時ペナントの受け渡しと一言メッセージをお願いしました。最後に総務課に立ち寄り、今年の「被爆者募金箱」を引き受けていただきました。

市庁舎前には、14人が宣伝カーの見送りに参加してくれています。田岡市長よりペナントが地元新宮平和委員会金田眞さんに渡されます。横断幕と市長、参加者で記念写真を撮りました。牟婁新報の記者から取材。「コロナ禍の中で、核兵器のない世界をと30市町村をつないで宣伝カーで走りました。6月8日に三重県に横断幕を引継ぎます」と伝えました。市庁舎前で参加者は宣伝カーに手を振って送り出してくれました。

これで「和歌山ー広島コース」平和大行進宣伝カー無事に終了です。ありがとうございました。

県原水協事務局